

信州メディカル産業振興会

会員企業による成果事例報告会及び

コーディネータによるニーズ発表会

信州メディカル産業振興会も3年目の活動となり、これまで講演会や病院見学会、技術相談等の様々な支援を行って参りました。

今回、これまでの活動から製品化につながった3社の会員企業様より、成果事例をご報告いただく運びとなりました。

第2部では、長野県が全国と比較し、トップクラスと言える「健康・長寿」「乳児・新生児・周産期死亡率の低さ」について、本会のコーディネータが独自に調査した結果の報告と、医療現場でのヒアリングを通して見えたニーズ、及びニーズの実現に必要なシーズについて発表します。

また、経済産業省及び科学技術振興機構(JST)による、来年度の施策についても発表頂きます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時

平成24年12月5日(水) 15:00~17:15

(交流会17:30~)

会場

ホテルブエナビスタ 3階 グランデ

住所:松本市本庄1-2-1 電話:0263-37-0111

《プログラム》

15:00~15:05 開会挨拶

15:05~16:05

第1部 会員企業による成果事例報告会

1. 脈拍計を用いた新健康サービスへの取り組み
セイコーエプソン株式会社 Pプロジェクト部長 小須田司氏
2. 新型点滴台について(仮題)
タカノ株式会社 発表者調整中
3. 穿刺針について(仮題)
株式会社ミスズ工業 発表者調整中

16:05~16:15 休憩

16:15~17:15

第2部 コーディネータによるニーズ発表会

1. 長野県の健康・長寿について(仮題)
信州大学産学官連携推進本部 百瀬傳一 和田健嗣
2. 長野県の乳児・新生児・周産期死亡率の低さについて(仮題)
信州大学産学官連携推進本部 木下幸彦 伊藤広幸

関連省庁からの次年度施策発表

1. 経済産業省の次年度施策について(仮題)
経済産業省 関東経済産業局 地域経済部地域振興課 係長 飯村道氏
2. (独)科学技術振興機構の次年度施策について(仮題)
独立行政法人科学技術振興機構 産学官連携ネットワーク部 二階堂知己氏

17:30~ 交流会

※交流会参加者は、1人3,000円を当日会場にて頂戴いたします。

主催:信州メディカル産業振興会・信州メディカルシーズ育成拠点

共催:信州産学官連携機構



【電車をご利用の方】

中央本線、篠ノ井線、大系線、松本
電鉄上高地線松本駅下車 徒歩7分
<http://www.buena-vista.co.jp/access.html>

【お車をご利用の方】

駐車場は地下1階地下駐車場と
立体駐車場の2か所ございます。
詳細は下記URLをご参照ください。
<http://www.buena-vista.co.jp/parking.html>

申込方法

下欄の申込書にご記入の上、Fax又は郵送によりお申込みください。
下欄の内容をメール《n_nohara@shinshu-u.ac.jp》又は電話にて
ご連絡いただいても結構です。

申込先

信州メディカル産業振興会 事務局
〒390-8621 松本市旭3丁目1番1号 信州大学産学官連携推進本部内
Tel:0263-37-3421
Fax:0263-37-3425
E-mail:n_nohara@shinshu-u.ac.jp
HP:<http://www.shinshu-u.ac.jp/group/smia/>

信州メディカル産業振興会 事務局行き (FAX:0263-37-3425)
「会員企業による成果事例報告会及びコーディネータによるニーズ発表会」参加申込書

企業名・機関名							
住所							
TEL				FAX			
参加者	職名		氏名		交流会	出・欠	
	職名		氏名		交流会	出・欠	
	職名		氏名		交流会	出・欠	